

企業理念

インターネットを始めとする数々のテクノロジーの発達は、私たちの生活を便利に、

快適にしてくれていますが、反面、人と人とのつながりは日々希薄になっていっているのではないか、

そんな実感を持つこともまた事実です。

私たちキャストネットはそんな現代社会であるからこそ、

親子の間により親密なコミュニケーションが必要であると考えます。

そして人と人との触れ合いがある社会の実現をめざして企業活動を展開しています。

そんな私たちの事業の中核を担うネット上のキッズモデルプロダクション「キャストネット・キッズ」では、

普通の子どもでも雑誌、CM、テレビなどへ出演できるというユニークなシステムを構築しました。

小さなお子さんを持つファミリーがその時代にしか作れない

大切な思い出を持つための“ツール”として活用していただけるものと確信しています。

その他キャラクターライツ事業や出演動物のマネージメント事業など、

キャストネットが展開する事業は、そのどれもが

「子どもたちの個性」や「ファミリーの絆」そして「健全なコミュニケーション」をテーマにし、

常に未来ある子どもたちの成長とそれを見守るファミリーに寄与することを基本理念としています。

思い出作りというコンセプト

少子化、相変わらずの“お受験戦争”、惨たらしい幼児虐待事件……

連日報道されるこれらのニュースを前に「いったい親と子の触れ合いはどこへいってしまったのか」と

暗澹たる思いに駆られるのは私だけではないと思います。

一方でそんな世の中だからこそ、多くの親たちが

「我が子としっかりとした絆で結ばれた信頼関係を築きたい」と考えているのも事実です。

そんな時、最も重要で効果的なのが親子で思い出を作ることではないでしょうか。

感性が鋭く、柔軟な発想ができる子供のうちに他ではできない体験を通して、

個々が持つ「才能を開花させる」ための機会を提供したい、

そしてその“機会”ができるだけ楽しい“思い出”につながるものであってほしい。

それが私とキャストネットスタッフの切なる願いです。

また、キャラクターライツ等による多くのコンテンツ企画によりファミリーに向けても、

「楽しさ」のご提案を続け、より多くの夢とより多くの笑顔をお届けするよう努力して参ります。

ぜひ、私たちに親子の素敵なお思い出作りのお手伝いをさせて下さい。

株式会社キャストネット

代表取締役

川元 賢司